

(社)日本水道協会の改革案について  
《改革案説明資料》

# (社)日本水道協会の改革案について

## 改革効果

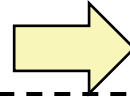
### 1. ヒト(組織のスリム化)

<平成21年度>

役員 94人  
職員 241人

<平成22年度>

役員 94人  
職員 226人



<平成23年度>

役員 94人  
職員 223人

国家公務員  
OB関連

	平成21年度	平成22年度	削減数
役員	0/94人中	0/94人中	-
職員	2/241人中	1/226人中	▲1

《削減数》

組織改革を検討中

《今後の対応》

役員:OBの在籍なし  
職員:OB職員の退職後の採用については、公募を含めて検討

### 2. モノ(余剰資産などの売却)

※余剰資産等なし

《国庫納付見込額》

-

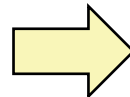
### 3. カネ(国からの財政支出の削減)

<平成21年度>

33百万円

<平成22年度>

未定



<平成23年度>

未定

《削減額》

-

※ただし、公募型の受託事業

## 4. 事務・事業の改革

登録制度で実施している水道技術管理者資格取得講習会やJIS製品認証事業、並びに協会独自で実施している水道用資機材の検査などについて、公益法人として、より効率的な事業の実施及び事業内容の透明性を高めるため、収支状況を明らかにするなど情報開示を徹底。